

「支え合い、学び合うネットワーク」



世田谷区介護サービスネットワーク NEWS No.8

令和 7 年度 第 10 回世田谷区介護サービスネットワーク運営委員会

実施日時:令和8年 1 月 20 日(火)18:30~19:30

参加者:徳永、菊本、磯崎、山口、柴田、丸茂、丸山、佐伯、水口、小林、上保、柴田、後藤、富樫、國居

区:介護保険課 安田係長・横倉

研修センター:木本センター長、枝係長、村木

1. 世田谷区からの報告(介護保険課 安田係長)

(1)介護職員処遇改善加算の改定内容とスケジュール

社会保障審議会での了承に基づき、加算区分を現行の 4 区分から 6 区分(加算Ⅰ～Ⅵ)へ 再編。最大で月額 19,000 円程度の上乗せ措置を実施し、令和 8 年 6 月から新制度へ移行。上乗せ分の算定要件として、訪問介護等のサービス種別で「ケアプランデータ連携システム」の導入を必須とする。

令和 7 年 12 月から令和 8 年 5 月までの期間は、既定の要件を満たす事業所へ、補助金を交付する。

(2)介護情報基盤の整備と運用の見通し

世田谷区の運用開始予定日は 2028 年 2 月 2 日であることが示される。近隣自治体の 早期導入(2027 年 3 月等)に対応するため、区の開始を待たず準備を進めることが望ましい。処遇改善加算の要件でもある「ケアプランデータ連携システム」を導入し、円滑な移行を目指す。

(3)質疑応答:システム普及に向けた課題

・ 質問1(山口副代表)

区内事業所のシステム導入が進んでおらず、ケアマネジャーからの働きかけも限界がある。区としてより強い周知が必要ではないか。

・ 回答1(安田係長)

12 月時点の区内導入数は 39 事業所である。2 月 3 日の研修会にて、普及に向けた新たな施策や情報を共有する。

- 回答2(徳永代表):大手事業所の動向を含め、13日の研修等を通じて現場の声を吸い上げつつ、引き続き導入を促していく。

2. 研修センターからの報告(木本センター長)

「うめとぴあ上映会」の実施について

映画「ケアニン 2」の上映会を開催。区のお知らせやメール情報便等を通じて引き続き参加者を

募集中

- 開催日:令和8年2月6日、7日
- 会場:世田谷区立保形量福祉総合プラザ 研修室C(うめとぴあホール)
- URL: <https://www.setagaya-sougouplaza.jp/news/event/post-14322/>

5. 活動報告および告知

(1)報告

北沢地域部会「除夜の鐘イベント」(小林氏・水口氏)

目的:地域のつながりの再設計、および身近な場所で年越しの風情を楽しむ機会の提供

日時:2025年12月31日 16時30分から開催した。

会場:満足院(寺院)

参加者名:地域住民、家族連れ、高齢者、北沢地域部会メンバー

参加者数:100名前後

結果:地域に鐘があることを周知し、多世代が交流する場を創出する。地域のつながりを

再構築する活動として一定の成果を得る。

(2)告知

砧ご近所市ご近所フォーラム(徳永代表)

目的:世田谷区における地域包括ケアおよび地域づくりの推進

日時:令和8年3月4日(土)13時00分から

会場:成城大学

参加者名:地域住民、関係団体、関係専門職

今後の予定:地域づくり活動の一環として実施。ホームページへの掲載等で広く告知する。

6. その他提案など

(1) 部会間の連携強化に向けた提案(水口氏)

世田谷・北沢・玉川・砧・烏山の 5 地区間において、活動内容や課題を共有できる連携の場を設けるよう希望する。

(2) 今後の課題(徳永代表)

各部会の目標設定や、災害協定締結に向けた協議を継続する。

7. 次回、運営委員会日程

令和 8 年 2 月 17 日(火)18 時 30 分より、Zoom にて開催